

# 平成28年度 事業報告書

団体設立の日から平成29年3月31日まで

志リレーション Lab

## 1 今年度の方針

今年度は、正会員、賛助会員、企業会員の募集、周知啓発、個別支援に注力を傾けた。

## 2 各事業の実施状況報告

### (1) 発達障害児者及びその傾向のある児者の学習等支援事業

今年度は、14人の児童生徒の相談を受けた。それぞれ、4月からの学習支援に向けて、1月下旬頃と3月中旬頃の2回打合せをした。

### (2) 病虚弱児者学習等支援事業

今年度は、他機関(特定非営利活動法人ラ・ファミリエ)と連携し、8人の児童生徒の学習支援について打合せを行った。(1月下旬)

### (3) 相談支援事業

今年度は、次年度のSST(ソーシャルスキルトレーニング)についてスタッフ間で月に1度打合せをした。

また、1月下旬から2月中旬にかけて、愛媛県障がい福祉課、松山市教育委員会、高等技術専門学校、未来高校に当団体スタッフが出向き、相談を受けた児童生徒の進学等について話し合った。

3月には、愛媛大学からの依頼を受け、発達検査を2人の児童生徒に対し行った。

### (4) 保護者支援事業

今年度は、保護者からの依頼を受け、児童の在籍校に当団体スタッフが電話で就学相談を行った。

また、来年度から学習支援を行う予定の児童生徒の保護者と話し合う場を1月と3月に設けた。

(5) 学童保育

今年度は、事業開始に向けた情報収集のため、他施設（多機能型事業所  
てらす、ひらい園放課後等デイサービス）の見学を行った。（設立前）

(6) QOL 向上（イベント企画・運営）事業

今年度は、相談を受けた児童生徒が興味をもっているドッグランに、家  
族と当団体スタッフで出かける予定だったが、実施できなかった。

(7) バリアフリー文具・自助具等貸出販売事業

今年度は、1人の児童生徒に iPad を貸し出した。現在も貸出中である。

(8) 啓発活動

今年度は、2月にイラストレーターうらさんの原画展を開催し、団体設  
立を知らせると共に、当団体の活動内容を伝えることができた。会員数が  
10人程増えた。

3 総括

今年度は、団体設立から2ヶ月程の活動だったため、どの事業もまだ準備  
段階だが、学習等支援・相談支援・保護者支援に関しては、来年度の事業実  
施に向けての打合せ等順調に進んだ。

詳細については、志リレーション Lab までお問い合わせください。